

だいじかわさきしきょういくしんこうきほんけいかく
第3次川崎市教育振興基本計画

きょういくぶらん
かわさき教育プラン

だいさじっしけいかく
第1期実施計画

ひとり
ひとりが
学びの
主役

Key Project

たんきゆうてき まな じゆうじつ
Project 1 探究的な学びの充実

きめ しえん
Project 2 切れ目のない支援

はたら がっこう
Project 3 働きやすい学校づくり

まな まな あ しゃかい じつげん
Project 4 「学び」と「学び合い」社会の実現

ばんふれっと だい じかわさきしきょういくしんこうきほんけいかく かわさき教育プラン 第1期実施計画 だいじえすとばん
このパンフレットは、「第3次川崎市教育振興基本計画 かわさき教育プラン 第1期実施計画」ダイジェスト版をもとに、「やさしい日本語」にした
ものです。「やさしい日本語」にするときは、もとの計画の意味や伝えたいことを変えないように注意しました。ただし、わかりやすくするために、あえて
かんたん い かた ぶん みじか にほんご かんが かわさきし にほんご がいどらいん さんこう
簡単な言い方にしたり、文を短くしたりしています。なお、「やさしい日本語」の考え方は、「川崎市〈やさしい日本語〉ガイドライン」を参考にして

れいわ ねん がつ
令和8(2026)年3月
かわさきしきょういくいいんかい
川崎市教育委員会

かわさき教育プラン

第1期実施計画をつくりました

社会の変化がとても速くなっています。生成AIなどのデジタル技術が次々に新しくなっています。人の考え方や生き方も大きく変わっています。どのような将来になるのかを予想することがとても難しいです。

このような時代では、すべての人が、自分で考え、学びつづけて、自分で人生を選んでいく力が、これまで以上に必要になります。だれかに正しい答えを教えてもらうのではなく、自分で「なぜだろう」と考え、まわりの人と話しながら答えを見つけていくことが大切です。こうした経験が、これからの時代を生きる力となっていきます。

「教育」は、「学びたい」「やってみたい」「なぜだろう」という気持ちから始まるものだと考えます。

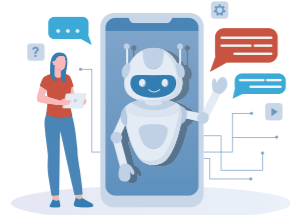
私たちが、自分で考え、選び、行動することは、これまでより大切になっています。

「第1期実施計画」まとめた理由など

基本的な考え方

将来、
どのような社会になるのか
わかりにくい

今、わたしたちは、いろいろな社会の問題に向き合っています。デジタル技術が変わりつづけています。



「人生100年時代」を
生きていく

これからの社会を生きていく人たちは、社会の変化に合わせて、長い人生を生きていくこととなります。



国で新しい学びを
話し合っている

これからの時代に合う学習指導要領(学校で教える内容)を国で話し合っています。



市民一人ひとりが“学びの主演”

自分の学びを「自分のこと」として考えられるように、取り組んでいきます。



自分たちで考えて、
答えを見つけていく学び

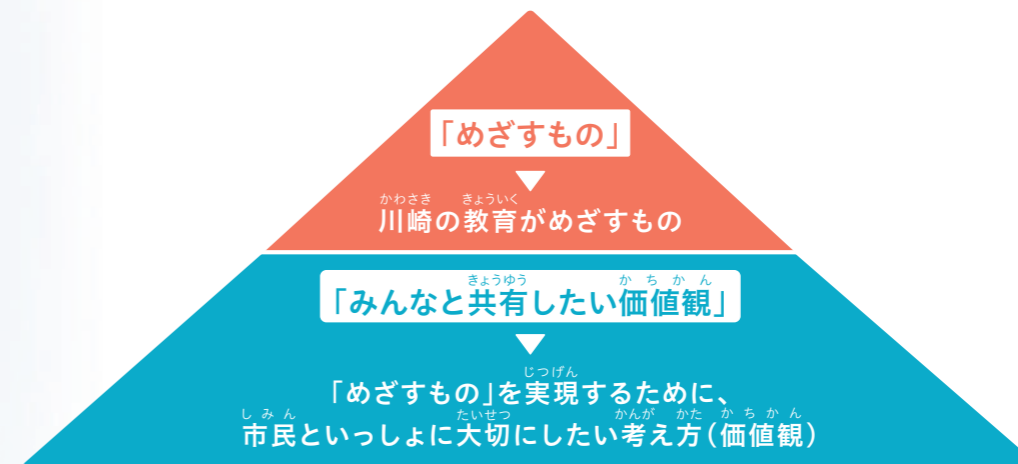
変化が大きい社会で、子どもたちが生きていく力に身につけられるように、取り組んでいきます。

大人も子どもも、
みんなで学ぶ地域をつくる

地域の大人たちが、子どもの学びや育ちを支えます。成長した子どもが地域で活躍する大人になります。

「めざすもの」 「みんなと共有したい価値観」

川崎市の教育で大切にしたいことを、「めざすもの」と「みんなと共有したい価値観」としてまとめました。



「めざすもの」

「人づくり」と「社会づくり」に向けて「めざすもの」を決めました。

- ・「人づくり」: 自分の人生を自分の力で生きていくことができる人を育てます。
- ・「社会づくり」: 多様性を大切にして、安心して育つことができる社会をつくります。

「一人ひとりが輝き、共に未来をつくる」

川崎の教育は、今この時から、一人ひとりが持っている、その人らしさを大切に、自分力を発揮できる人を育てます。そして、そのような人たちが、力を合わせながら、社会をつくっていくことをめざします。

「みんなと共有したい価値観」

川崎の教育で大切にしたい考え方(価値観)を、「人づくり」と「社会づくり」の「合言葉」としていきます。

「一歩、踏み出す」

子どもも大人も、学びの主役(自分で学びを進める人)になって、チャレンジすることを大切にしていきます。

「自分の幸せ みんなの豊かさ」

すべての市民が、自分らしさを大切にできるようにします。おたがいに学び合い、人と人がつながるよろこびを感じながら、よりよい社会をつくっていきます。

「多様性を可能性へ」

学校と地域がいっしょになって、いろいろなちがいを活かし合う場をつくっていきます。

Key Project

川崎の教育が、これからの時代の変化に合うように、力を入れて進める取組を“Key Project”として4つにまとめました。

Project 01 探究的な学びの充実

Project 02 切れ目のない支援

Project 03 働きやすい学校づくり

Project 04 「学び」と「学び合い」社会の実現

01

探究的な学びの充実

子どもの好奇心 (知りたい気もち)から はじまる学び

子どもの「どうして?」「ふしぎだな」という気もちを大切に地域の人と関わりながら、子どもが中心になる学びを進めます。

「探究的な学び」を充実します(「かわさき探究2.0」といいます)

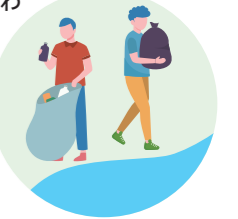
「探究的な学び」とは?

「探究的な学び」では、自分で問題や知りたいことを見つけ、そして、人といっしょに考え、いろいろな方法をためしながら学びます。この学びで、新しいアイデアを生み出す力が育つとされています。



「かわさき探究2.0」では?

地域の人とかかわりながら「探究的な学び」を進めます。この学びで、子どもたちが社会にかかわるために必要な力を育てます。

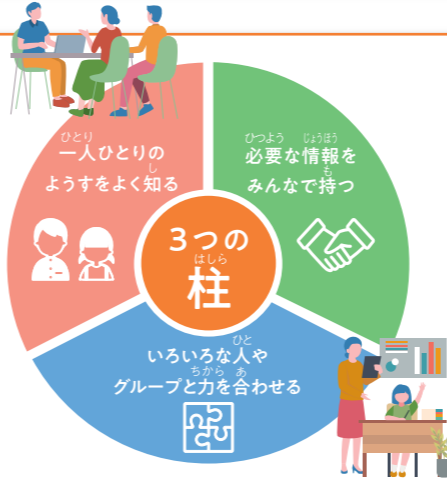


02

切れ目のない支援

すべての子どもが 学べるように

障害がある子どもや、学校に行かない状態や学校に行きたくても行けない状態の子どもがふえています。すべての子どもが、自分らしく安心して学びつづけられるようにします。



みんなでサポートするしくみをつくる

アセスメント(ていねいな調べ)をもとに、子どもひとりひとりをサポートするための計画をつくり、計画をもとに、子どもにかかわる人たちが力を合わせてサポートできるようにします。

みんなが安心してすごせる 学びの場

学校の中に、いつでも安心して学べる・すごせる・相談できる場所をつくります。

学校と先生たちを支える

学校の先生たちが、子どもを上手にサポートできるようにします。医療や福祉の専門家と力を合わせて、先生たちをしっかりとサポートします。

保護者の人が安心してできるように

学校に行かない、学校に行きたくても行けない状態の子どもを保護者がなやみを話し合えるしくみをつくります。

03

働きやすい学校づくり

学校の先生たちが 安心して力を 出せる学校へ

先生の仕事が多く、学校の先生の人数が足りない状況です。先生の仕事のしかたを変えることと、学校の先生たちの人数をふやすことを、いっしょに進めます。

学校と話し合って、4つの方法を決めました。

授業の組み方を変えて、先生の時間をつくる

よりよい授業となるように、先生が授業の準備などをする時間をふやしていきます。

子ども中心の学びへ

先生は、考え方や知識を子どもに伝える授業をしています。それだけでなく、子どもの学びを支える人になって、子ども中心の学びも進めています。

先生の仕事をへらし、仕事を進めやすくする

生成AIやペーパーレス化(紙を使わなくする)など、デジタルを使って、仕事をしやすくします。

仕事をしやすくして、働く人をふやす

学校の先生がこまったとき、弁護士に相談しやすくし、仕事を整えます。また、学校の仕事を外部の力を使っておこないます。学校で働く人をふやす取組を進めます。



04

「学び」と「学び合い」社会の実現

いつでも どこでも学べるように

子どもも大人も、学びつづけることが大切です。考え方や大事にしたいことがちがっていても、おたがいを大切に学び合うことで、新しい考え方が生まれます。そして、よりよい社会をつくっていくことができます。

いつでも・どこでも・さまざまな学びを

市民が使いやすく、すぐしやすい市民館・図書館にできるようにしていきます。



学校と地域がかかわりながらよりよい社会をつくりま

学びを活かして活躍できる社会へ

一人ひとりの学びを活かせるチャンスをつくります。人と人が学び合う場所や、グループとグループがつながる場を広げます。地域と学校がいっしょになって、子どもの学びを考えたり、取り組んだりします。



子どもたちの学び

Project 2



切れ目のない支援

場所や学校が変わっても連続してサポートします。一人ひとりに合わせてサポートします。

学校

Project 1



探究的な学び

自分たちで考えて、答えを見つけていく学びをもっと進めます。

ウェルビーイング (心と体がよい状態) が高まります。

Project 3



働きやすい学校づくり

先生たちの仕事のしかたを変え、働く人をふやすことをいっしょに進めます。

働きやすさと教育の質がよくなっていきます。

教育がもっとよいものになります。

Key Projectのつながり

4つのProjectはつながっています。関係を図で示します。

いきいきと学ぶ大人の姿が、子どもたちの手本になります。

地域の大人たちが、子どもの学びや育ちを支えます。成長した子どもが地域で活躍する大人になります。

社会の変化に合わせて、学びつづける人を育てます。

Project 4



「学び」と「学び合い」

一人ひとりの学びを、仕事や活動につながるようにするしくみをつくりま

地域

変わる！ かわさきの教育！

第1期実施計画の主な取組です。

**自分の体力をデータで
確かめられます！**
データを使いながら、子どもの体力を高めていきます。

**外部の力を使って、
安全な水泳の授業をします！**
学校の外のプールを使って水泳の授業をします。または、授業に水泳コーチが来ます。

**全校の体育館と武道場に、
空調(エアコン)を入れます！**
暑い日でも安全に運動ができます。災害のときにも使えます。

**先生たちの間で情報の
やりとりがふえます！**
クラウドを使うことで、先生と先生の話合いや情報交換がふえるようになります。

給食の回数がふえます！
学校の実情に応じて、給食の回数をふやせるようになります。

みんなで健康な歯になります！
フッ化物で口をすすぐなど、子どもの歯を健康にします。

**新しい授業のやり方も
取り入れます！**
子どもの疑問や知りたい、やってみたいという気持ちを大切に、地域の人と関わりながら、子どもたちが学びを進めます。

**地域の人たちから
学びかけをもらいます！**
地域の人たちと関わりながら、学校での学びを進めます。

**学習内容がどれくらいわかって
いるかを見ることができます！**
GIGA端末(タブレット)を使って、学習内容がどれくらいわかっているかを確認できるようになります。

**朝、校門で待たなくても
よくなります！**
学校が始まる前から、子どもたちが建物の中で過ごせるようになります。

7:50

17:00

**みんなが安心して学べる
学校にします！**
学校の中に、いつでも安心して学べる・すごせる・相談できる場所をつくります。

**先生を
より元気にします！**
授業の準備をしたり、自分のための時間をとれるようにしたり、学校の先生の仕事を減らしたり、学校のやり方を変えていきます。

**身近な場所で
講座をひらきます！**
市民館だけでなく、いろいろな場所で学べるようになります。

他にも **変わる・新しくなる！**

**不登校で悩んでいる
保護者を支えます！**
学校に行かない状態や学校に行きたくても行けない状態の子どもの保護者と保護者が知り合ったり、助け合えるようになります。

**学校図書館が
使いやすくなります！**
すべての中学校などに、学校図書館で働く人をおいて、学校図書館を使いやすくします。

**いろいろな場所で
自然教室をやります！**
今までは、八ヶ岳少年自然の家で自然教室をおこなっていましたが、これからは、いろいろな場所でおこないます。

**高等専門学校を
つくることをめざします！**
中学校を卒業した人が、5年間通う高等専門学校を新しくつくることをめざします。この学校では、デジタル技術など、これからの社会で必要となる技術者を育てます。

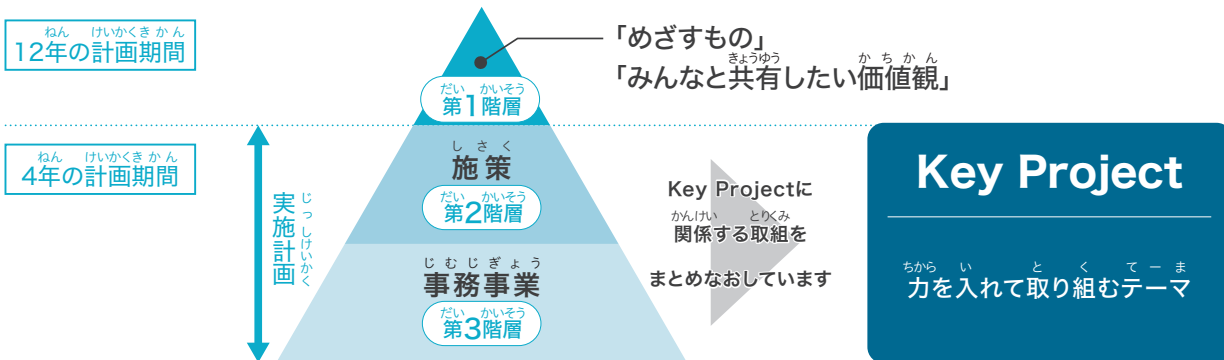
**教材などの買い方が
変わります！**
子どもが学校で使うものを買うために、保護者からお金を集めています。これからは、そのうちのいくつかは、保護者が直接、インターネットで買ったり、お金を払ったりできるようになります。

**教育文化会館、幸市民館・
図書館がきれいになります！**
教育文化会館は、労働会館と同じ建物になり、きれいになります(2027年11月から使える予定です)。幸市民館・図書館は、2026年10月からきれいにする工事ははじめます。(2028年7月から使える予定です)。

かわさき教育プランの主な内容

計画のつくりと期間

計画期間でめざすものを、教育プランの「めざすもの」と「みんなと共有したい価値観」としています。また、取組は、「施策」と「事務事業」に分けて、まとめています。



	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)
「めざすもの」 「みんなと共有したい価値観」	12年間の計画期間											
施策、事務事業、 Key Project	第1期実施計画			第2期実施計画			第3期実施計画					

全体のかたち

めざすもの

一人ひとりが輝き、共に未来をつくる

みんなと共有したい価値観

一歩、踏み出す 自分の幸せ みんなの豊かさ 多様性を可能性へ

施策

- 施策 1 子ども主体の学びの推進
- 施策 2 豊かな心とすこやかな体の育成
- 施策 3 一人ひとりの教育的ニーズへの対応
- 施策 4 学びを支える教育環境の充実
- 施策 5 地域と学校の連携・協働
- 施策 6 生涯学習の推進

Key Project

- Project 1 社会参画に向けた資質・能力を育成する探究的な学びの充実
- Project 2 組織等の枠を越えた連携による切れ目のない支援
- Project 3 教職員が働きやすい環境づくり
- Project 4 生涯を通じた「学び」と「学び合い」社会の実現

より豊かな学びに向けて

- 取組 1 子どもの権利に関する学び
- 取組 2 未来を主体的に切り拓く学び
- 取組 3 教育DXによる学び

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

川崎市教育委員会事務局
教育政策室

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
TEL 044-200-3244 FAX 044-200-3950
MAIL 88seisaku@city.kawasaki.jp



くわしく知りたい時は、
ホームページを
見てください。

かわさき教育プランのホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000171618.html>

